

日本英文学会第90回大会プログラム

時：2018年5月19日（土）・20日（日）

所：東京女子大学（東京都杉並区善福寺 2-6-1）

第一日 5月19日（土）

（受付は正午より7号館1階中央入口にて。受付では年会費の納入はできません。）

開会式 午後1時（24号館2階 24202）

開会の辞

挨拶

第40回新人賞選考結果・2017年度優秀論文賞報告

司会 東京女子大学教授 原 英 一
会長 原 田 範 行
東京女子大学学長 茂 里 一 紘
編集委員長 舌 津 智 之

研究発表 第1発表 午後1時45分-2時25分 第2発表 午後2時30分-3時10分
第3発表 午後3時20分-4時00分 第4発表 午後4時05分-4時45分

第一室（9号館1階9101）

司会 京都女子大学教授 下 村 伸 子

1. ゴリアテの首、石化したニオベの涙

フィリス・ホイートリー『多彩な主題の詩集』（1773）を読む

慶應義塾大学大学院生 小 泉 由美子

司会 三重大大学教授 小 田 敦 子

2. 「嘆き」の不可能性をめぐって

ラルフ・ウォルド・エマソン「経験」の対話を聴く

慶應義塾大学大学院生 富 塚 亮 平

3. Herman Melville の作品における立ち退きと目撃

成蹊大学大学院生 板 垣 真 任

司会 早稲田大学教授 麻 生 亨 志

4. ホーソンからラヒリまで

The Scarlet Letter の再解釈としての *The Lowland*

慶應義塾大学通信課程非常勤講師 志 賀 俊 介

第二室（9号館1階9104）

司会 青山学院大学教授 福 田 敬 子

1. Henry James 作 “The Altar of the Dead” の無名無色無声の女性

一橋大学非常勤講師 畑 江 里 美

2. ヘンリー・ジェームズ、『ファイナー・グレイン』の色と場所

京都工芸繊維大学准教授 竹 井 智 子

司会 明治大学准教授 波戸岡 景 太

3. 光は暴く

Vineland における映画的リアリズム

大阪大学准教授 石 割 隆 喜

司会 京都産業大学客員教授 千石英世

4. 【招待発表】

女たちの南北戦争

元中央大学教授 藤平育子

第三室 (9号館1階 9105)

司会 上野学園大学准教授 久世恭子

1. 目標の狭間で

理系学生の英語授業で文学を用いる効能

東洋大学准教授 江口智子

2. シェイクスピアの歴史劇における人を先行詞とする **which** について

司会 東京大学教授 寺澤盾

大東文化大学准教授 佐藤桐子

3. フェーズ理論に基づく反循環的併合の適用領域

司会 東京理科大学准教授 菅野悟

東北大学大学院生 齋藤章吾

4. 【招待発表】

形容詞における文法的統合性と比較基準の内在化

名古屋外国語大学准教授 川原功司

第四室 (9号館2階 9201)

司会 摂南大学教授 齋藤安以子

1. 演劇的な手法による音読の意義と高等学校におけるその活用の可能性

広島大学大学院生 柿元麻理恵

2. 絵本 *Brown Bear, Brown Bear, What Do You See?* を使った外国語活動

児童の負荷と理解して楽しむことの重要性を考える

東洋大学助教 伊藤撰子

3. Literature Circles in the University Language Classroom

Assessment and Marking

司会 関東学院大学教授 奥聡一郎

東京大学非常勤講師 志子田祥子

4. 【招待発表】

日本英文学会になぜ英語教育部門があるのか

東京大学教授 齋藤兆史

SYMPOSIA (午後1時45分-4時45分)

第一部門 (23号館1階23101)

Shakespeare and British Culture since 1960

司会・講師	関西学院大学教授	Daniel Gallimore
講師	神戸市外国語大学教授	エグリントン みか
講師	清泉女子大学准教授	米谷 郁子
講師	東北大学准教授	James Tink

第二部門 (23号館2階23201)

100年目の Wilfred Owen

司会・講師	大妻女子大学准教授	田代 尚路
講師	帝京大学准教授	木谷 巖
講師	京都府立大学准教授	出口 菜摘
講師	大阪大学准教授	霜鳥 慶邦

第三部門 (24号館2階24202)

ナショナルなもの(再)想像

スコットランド、アイルランド、ウェールズ、イングランドの300年

司会・講師	お茶の水女子大学准教授	高桑 晴子
講師	大阪大学教授	服部 典之
講師	茨城キリスト教大学助教	唐戸 信嘉
講師	一橋大学准教授	河野 真太郎

第四部門 (9号館1階9103)

モダニズムの現代性

空間、情動、メディア・テクノロジー

司会・講師	青山学院大学准教授	秦 邦生
講師	立命館大学教授	吉田 恭子
講師	慶應義塾大学教授	佐藤 元状
講師	東京大学教授	田尻 芳樹

第五部門 (24号館2階24201)

偽作、贋作、改作

中世、そして中世を超えて

司会・講師	慶應義塾大学名誉教授	高宮 利行
講師	杏林大学教授	高木 眞佐子
講師	慶應義塾大学教授	英 知明
講師	慶應義塾大学准教授	安形 麻理

(書誌学、図書館・情報学)

第六部門 (24号館3階24301)

Merge と Labeling を巡って

司会・講師	北海道大学教授	奥 聡
講師	山形大学准教授	高橋 真彦
講師	慶應義塾大学教授	星 浩司

第二日 5月20日(日)

(受付は午前9時30分より7号館1階中央入口にて。受付では年会費の納入はできません。)

研究発表 第1発表 午前10時00分-10時40分 第2発表 午後10時45分-11時25分
第3発表 午前11時35分-午後0時15分 第4発表 午後0時20分-1時00分

第五室 (9号館1階9101)

- 司会 京都大学教授 廣田篤彦
1. *Urania* と *The Winter's Tale* における男性の「涙」と感情
東京女子大学大学院生 石渕理恵子
2. "Touch upon any Humour of this Time"
The Representation of Restoration Tensions in Thomas Shadwell's The Lancashire Witches
成蹊大学准教授 Barnaby Ralph

- 司会 奈良女子大学准教授 齋藤美和
3. ジョン・ダンと死に至る病
同志社大学嘱託講師 友田奈津子
4. 【招待発表】
イングランドにおける聖画像破壊と文学
元山梨大学教授 滝口晴生

第六室 (9号館1階9104)

- 司会 関西学院大学准教授 竹山友子
1. Deleted King(s) in Warwick Manuscript of *Cælica*
Greville as a Counsellor to King James I
広島大学大学院生 西野友一朗
2. 悪魔の改造か、神意に基づく改革か
Andrew Marvell の 1652 年までの詩作品におけるチューリップ
慶應義塾大学大学院生 大島範子
司会 東北大学教授 大河内昌
3. 【招待発表】
When a New Planet Swims into My Ken
イギリス・ロマン派の詩を読む場所と時間
東京大学教授 アルヴィ 宮本なほ子
司会 山口大学教授 宮原一成
4. "He, Cromwell ..."
Pronouns in Hilary Mantel's *Wolf Hall*
西南学院大学准教授 Richard Hodson

第七室 (9号館2階 9201)

司会 名古屋大学教授 上原早苗

1. “About a London Particular”

Fog, Pollution and the Entropic Novel City of Dickens and Hardy

東京女子大学准教授 Neil Addison

2. 何が Manston をゴシックの villain にしたのか？

『窮余の策』における女性の願望の物語プロット

東北工業大学准教授 鈴木 淳

3. 「視覚」・「想像力」・「言語」がつなぐもの

George Henry Lewes の議論を通して Adam Bede を読む

神戸女学院大学非常勤講師 佐藤 エリ

4. 【招待発表】

Wuthering Heights とイングリッシュネス

司会 東京大学特任教授 高橋和久

法政大学教授 丹治 愛

第八室 (9号館1階 9105)

司会 上智大学教授 舟川一彦

1. 重層化する虚構

Sarah Waters のネオ・ヴィクトリア小説

東京女子大学非常勤講師 中妻 結

2. Matthew Arnold と T. H. Green の宗教思想

19世紀後半におけるリベラル・アングリカニズムの展開と内在論

ユニヴァーシティ・コレッジ・ロンドン大学院生 町本 亮大

3. 語り手を見る「語り手」、或いは語り手の複層化

演劇作品としての *Nineteen Eighty-Four* と *City of Glass* を中心に

司会 相模女子大学教授 中林 正身

東京大学大学院生 小田島 創志

4. “something to believe in” の必要性

George Orwell の *A Clergyman's Daughter* 再考

京都大学大学院生 高橋 一馬

第九室 (24号館2階 24201)

司会 同志社大学教授 下楠昌哉

1. 汚泥のなかの海竜を求めて

Joyce, Plesiosaurus, and the Monstrous

一橋大学大学院生 南谷 奉良

2. 『ユリシーズ』第15挿話における、レオポルド・ブルームが会う父子の亡霊表象について

リボティ、ルドルフ、レオポルド、ルーディ

東洋学園大学専任講師 小林 広直

3. Petronella Breinburg の *Us Boys of Westcroft* における人種と階級
- 司会 福岡大学講師 濱 奈々恵
東京大学非常勤講師 瀧 内 陽
-

4. 【招待発表】
信頼と危険の詩学
ル・グイン、魔術、カニバリズム
- 司会 秋田大学教授 佐々木 和 貴
東京経済大学教授 本 橋 哲 也
-

第十室 (24号館1階 24101)

1. 中英語ロマンスに読む personal identity
宗教、性別と声から
- 司会 関東学院大学非常勤講師 野 地 薫
明治大学兼任講師 小 川 真 理
-
2. Shirley の写本編纂から見る Lydgate の aureate style
- 司会 静岡大学教授 久木田 直 江
慶應義塾大学大学院生 新 居 達 也
-
3. 【招待発表】
14世紀における自然描写の変容
『ガウエイン卿と緑の騎士』と『カンタベリー物語』
- 司会 慶應義塾大学教授 高 橋 勇
立教大学教授 菊 池 清 明
-
4. 英国公使夫人によるジャポニズム小説
- 司会 日本大学教授 宗 形 賢 二
東洋大学教授 北 原 妙 子

SYMPOSIA (午前10時00分-午後1時00分)

第七部門 (23号館1階 23101)

アメリカの〈ホテル〉的空間
外部と内部、移動と定着が交差する場所

- 司会・講師 福岡女子大学教授 長 岡 真 吾
講師 大谷大学助教 池 末 陽 子
講師 青山学院大学准教授 齊 藤 弘 平
講師 琉球大学教授 喜 納 育 江
-

第八部門 (23号館2階 23201)

詩人としてのボブ・ディラン

司会・講師	早稲田大学教授	堀内正規
講師	獨協大学教授	原成吉
講師	上智大学教授	飯野友幸
講師	詩人・小説家	小池昌代

第九部門 (24号館2階 24202)

イカロスを追いかけて

空をめぐる文学的想像力

司会・講師	早稲田大学教授	石原剛
講師	関西学院大学教授	西山けい子
講師	敬愛大学教授	有馬容子
講師	大谷大学准教授	藤田義孝 (フランス文学)

第十部門 (24号館3階 24301)

聖書の英語

その特異性と普遍性

司会・講師	東京女子大学教授	小倉美知子
講師	関西外国語大学教授	橋本功
講師	京都大学・関西外国語大学名誉教授	豊田昌倫

第十一部門 (9号館1階 9103)

話し手・聞き手と言語表現

語用論と文法の接点

司会・講師	近畿大学教授	吉田幸治
講師	高知県立大学准教授	金澤俊吾
講師	摂南大学教授	住吉誠
講師	龍谷大学教授	五十嵐海理

第十二部門 (9号館1階 9102)

学習者の〈主体的・対話的で深い学び〉を促す試み

文学教材を題材に

司会・講師	佛教大学教授	松本真治
講師	鶴見大学教授	草薙優加
講師	静岡大学教授	鈴木実佳
講師	県立広島大学教授	吉本和弘

特別シンポジウム 午後1時45分-3時45分 (24号館2階24202)

「文化」を考える

日本英文学会における文化研究の可能性

司会・講師	東京女子大学教授	原 田 範 行
講師	慶應義塾大学教授	巽 孝 之
講師	日本女子大学教授	川 端 康 雄
講師	上智大学教授	永 井 敦 子 (仏文学)
講師	東京女子大学教授	黒 崎 政 男 (哲学)

閉会式 午後3時55分 (24号館2階24202)

閉会の辞

司会	東京女子大学教授	浜 名 恵 美
	関東支部支部長・東京大学教授	阿 部 公 彦

特別講演 (関東支部企画) 午後4時05分-5時25分 (24号館2階24202)

The Contemporary Novel and the Idea of Language

司会	慶應義塾大学教授	佐 藤 元 状
	ラトガーズ大学教授	Rebecca L. Walkowitz